

Corporate Profile
株式会社ソー

「ない」を「ある」へ
ものづくりスピリッツ

<https://soar-tech.co.jp/>

株式会社ソー

住所：〒992-1128 山形県米沢市八幡原四丁目3146-7
TEL : 0238-28-1211 FAX : 0238-28-7828



「ない」を「ある」にする 独創テクノロジーの挑戦。

これまで培ってきた技術・生産のノウハウを結集して、
新しい価値を生み出すものづくりへ、いっしょに取り組んでいく。
そこには、「ない」を「ある」にするやりがいと、信頼や信用が生まれて、
技術の進化と深化に加速度がついていきます。
私たちソアーは、開発力と量産化のものづくり技術を強みに、
国内はもとより海外の顧客満足度を向上させる技術革新へ、挑戦を続けていきます。

Our Features

世界初を生み出した技術力を礎に

■ 有機ELを世界で初めて量産化

私たちの前身は、東北パイオニア株式会社の米沢事業所です。パイオニアグループの国内拠点としておよそ半世紀、カーエレクトロニクス分野を軸足に、高機能・高信頼性の製品を開発・製造してきました。中でも、有機EL(OLED)技術は、1997年に世界初のディスプレイ量産化に成功。以来、技術ノウハウの蓄積に努め、高評価を集めてきました。



■ 世界に注目されるものづくりへ

こうした実績を礎にさらなる事業展開をめざして、有機ELの新たな技術開発、商品開発・製造に尽力するとともに、これまで培ってきた技術・生産力を生かし、開発から製造までの受託サービスを展開。商品を通して、またソリューションによる支援を通して、お客様に感動と喜びを提供できる企業として歩んでまいります。



生み出す力を武器にした 2事業



有機EL(OLED) 事業

有機ELデバイスの開発・製造・販売事業を推進。市場ニーズとウォンツを掘り起こし、新たな製品開発に取り組みます。

| Point |

- 車載向けメカニズムの量産実績を生かした提案力
- 技術開発、生産技術、品質管理の強み
- 医療機器製造業の業許可を取得
- 国内大手製造企業との実績



ものづくり ソリューション 事業

電子機器の開発・製造受託サービス事業として、お客様が抱える課題の解決と新たな製品開発のサポートを推進しています。

| Point |

- PM-OLED(パッシブマトリクス型)で事業を展開
- PM-OLEDのポテンシャルを最大限に発揮
- 液晶には不可能な技術メリットを追求
- ディスプレイのみならず光源用途でさらなる拡大



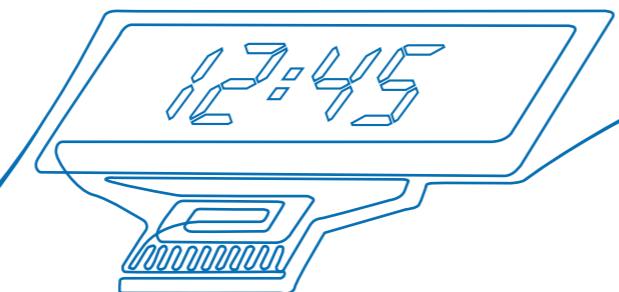
有機EL(OLED)事業

世界初の量産化成功をDNAに、 技術開発力で商品の価値アップを実現。

1997年に世界初、有機ELの量産化に成功して以来、蓄積・拡張してきた独自のコア技術を駆使し、時代のニーズにマッチした新しいディスプレイである有機EL(OLED)を開発・製造・販売。OLEDデバイスの開発技術力を磨き上げ、スペシャリスト集団として的確なソリューションを提供し続けます。

有機EL事業の特長

有機EL(Electro Luminescence)とは、有機物質に電圧をかけると発光する現象のことです。この現象を利用した有機発光ダイオード(Organic Light Emitting Diode: OLED)と呼ばれるデバイス全般も有機ELといわれます。当社は、1997年に世界で初めて有機ELディスプレイの量産化に成功。その後携帯電話やカーステレオをはじめ、さまざまな機器への搭載を進めてきました。



■ PM-OLEDなら、小回りの利くカスタムが可能

■ 駆動方式による用途例



中・大型サイズ領域



小型サイズ領域

OLEDは自発光ディスプレイとして「高コントラスト」「広視野角」「高速応答」「薄型・軽量」「低消費電力」などの特長があります。駆動方式により中・大型サイズ領域に適したAM-OLED(アクティブマトリクス)と、小型サイズ領域に適したPM-OLED(パッシブマトリクス)の2種類に区分されます。ソアが提供するPM-OLEDなら、OLEDの特長はそのままに、AM-OLEDでは一般的に難しいとされる小回りの利くカスタムが可能です。

対応分野

先駆けて蓄積してきた有機ELの技術・ノウハウを結集。さまざまな分野の機器に搭載が広がっています。また、新たな着想を模索しながら、高付加価値型の商品づくりへ果敢に挑戦しています。

ソアならではのOLED

■ 標準モデル



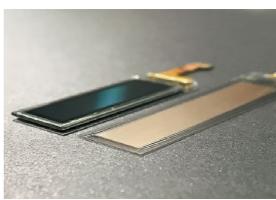
デザインの自由度が広がる、きれいで見やすいディスプレイ。低い導入コストで、お客様の用途に合わせたカスタマイズも可能。

■ 高付加価値モデル



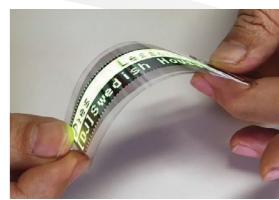
透かして見える、未来のディスプレイ。蒸着技術と光学設計技術により、優れた透過性を追求。

透明OLED



薄さの極致、超薄型OLED。独自のOLED封止構造・背面保護構造により、業界最薄を実現。

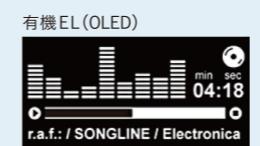
超薄型OLED



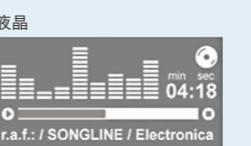
独自プロセスで実現したガラスベースの湾曲ディスプレイ。极限まで薄くすることでガラスでも曲げることが可能に。

Column 有機ELと液晶の違い

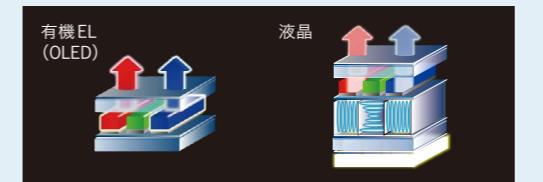
■ 高コントラスト



有機EL(OLED)は自発光であるため、完全な黒を表現することができ高コントラストを達成できます。



■ 高速応答



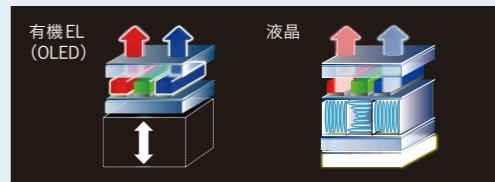
有機EL(OLED)は素子そのものが発光しているため、応答時間が短く、液晶の約1/1000です。

■ 広視野角



有機EL(OLED)は薄膜構造と自発光により、見る方向に よっても輝度変化がありません。

■ 薄型・軽量



有機EL(OLED)はバックライトが不要であるため、液晶よりも薄型化や軽量化が可能です。



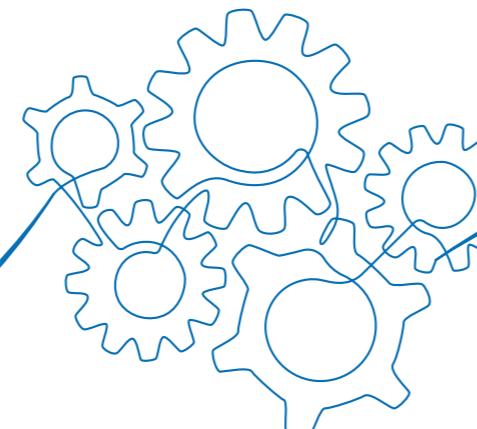
ものづくりソリューション事業

お客様の期待を超える提案で まだ世の中にはない製品の量産化をバックアップ。

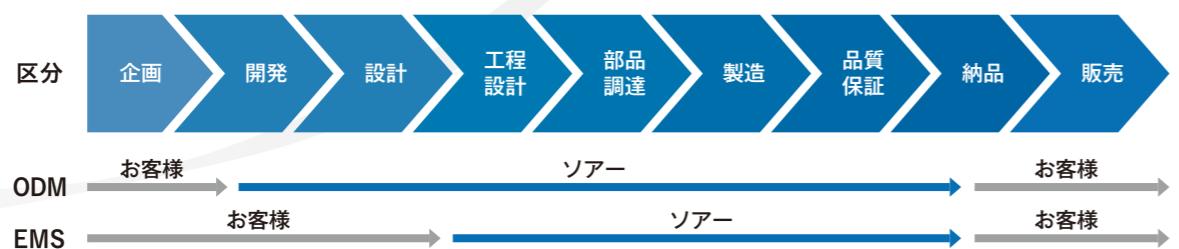
私たちが大切にしているのは、お客様のご要望を実現するだけでなく、お客様に寄り添い、本質的な課題を捉えた提案によって製品の具現化をサポートすることです。最適なソリューションを提供し、製品の品質向上と魅力アップを実現します。

ものづくり ソリューション事業の特長

ソアは、「機構」「電気」「ソフトウェア」の技術を融合した設計開発力を生かし、高機能・高品質のものづくりをワンストップで実現します。開発・設計から組み立て・検査・品質保証・納品までの一連の生産活動が可能。また、国内のグループ会社と連携し、基板実装や部品生産も含めたサービスを提供します。



ご要望に応える、柔軟な「ものづくり」力



- 開発設計：電気／機構／回路／ソフトウェア
- 量産設計：電気設計・基板設計・EMC 対策／機構・筐体設計／最適仕様の提案

- 製造：基板実装／試作対応／工程設計／生産設備設計
- 品質保証：トレーサビリティ管理／環境対応／信頼性試験／解析

国内グループ会社との連携



SMT4 ラインが 24 時間 365 日稼働



射出成形機：850 トン

隣接するグループ会社 サクサテクノ株式会社にて、最新鋭の基板実装設備を保有し、豊富な量産経験をもつことも当社の強みです。また 50～850 トンの射出成形機を保有しており、当社 1 社への委託で基板実装と部品生産も含めた一貫対応が可能です。2024 年 12 月には 2 社を結ぶ連絡道路も開通し、より強固な連携体制となっています。

医療分野



産業分野



民生分野



車載分野



対応分野

車載分野、産業分野、医療分野、民生分野など、幅広い分野における電子機器の ODM・EMS をサポートします。



動きものをカタチにする技術力

ものづくりソリューション事業の技術者は、バイオニアグループの一員として、カーナビやカーオーディオに搭載される“駆動メカモジュール”や“ディスクメカ再生モジュール”的設計・量産に携わってきました。ギアやモータを組み合わせた駆動ユニットの機構・電気・ソフト設計から、生産ラインの工程・設備・検査機設計まで、経験が豊富。その経験でお客様の困りごとを解決し、幅広い分野の製品量産化に貢献しています。

Column ルーツが強みのポイント

01. 設計開発力



ルーツが強みのポイント

02. 量産品質



03. 一貫生産



付加価値の高いご提案

機構、電気、ソフトウェアに至るまで社内で設計。きめ細かな総合的なご提案が可能です。

量産実績が高品質の証

40 年を超える車載メカトロニクス製品の量産供給実績を生かし、量産設計や VA/VE にも対応します。

必要なリソース、設備が充実

設計開発、調達、製造、品質管理など、生産に必要なすべてのリソースと設備を兼ね備えています。

変化を進化に変える ものづくりで、 ソアーガつなぐ明日。

ものづくりは常に進化し、
社会が求める技術や製品をカタチにする現場も
常に変化しています。
私たちソアーは、ものづくりの変化を支え、
進化を加速させる力を生み出しています。

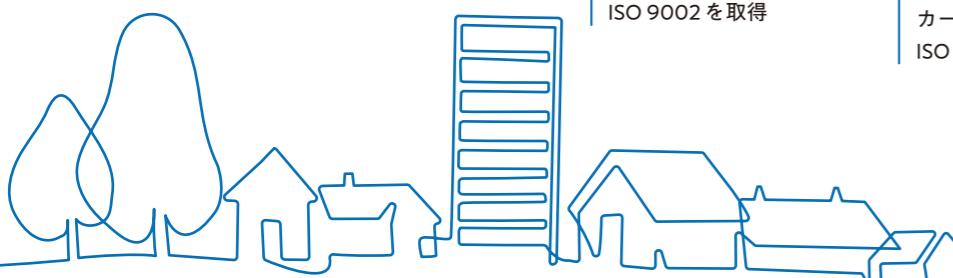
Past

東北パイオニアから ソアーゲームズへ



1981

東北パイオニア株式会社の米沢工場として竣工
スピーカー省力化ライン稼動開始



1997

世界で初めて
有機ELの量産技術開発に成功

1993

ISO 9002を取得

1999

有機ELの量産開始、
カーオーディオ用として出荷
ISO 14001を取得

2000

携帯電話ディスプレイ用として
有機ELパネルを受注



2003

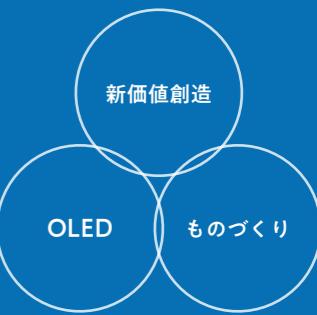
フルカラーOLEDディスプレイ
量産開始(国内初)



Future

ソアーガ 目指す未来

ソアーガは、技術開発の迅速化、マーケティングと営業チャネルの強化を進め、新たなビジネスモデルを構築していきます。これまで培ってきた確かなものづくり力に加え、従来の概念にとらわれずに2事業のシナジーを発揮することで、お客様の製品価値向上を実現し、社会に貢献します。



2024

2019

米沢工場で、
ものづくりソリューション事業発足

2017

透過型マルチカラーOLED量産開始

2004

焼光材料を用いた
フルカラーOLEDディスプレイ
量産開始(世界初)

2022

株式会社ソアーゲームズ設立

■ トップメッセージ

ものづくりスピリットで拓く、 あたらしい未来

当社は1981年にバイオニアグループの音響機器の量産工場としてスタートし、音づくり・ものづくりを徹底して追求してまいりました。ものづくりが海外へシフトする1990年代、新事業への変革に挑戦し、1997年には世界で初めて有機ELディスプレイの量産化に成功しています。それ以降も、より感動する商品をつくる、より良い社会をつくる、という想いで数々の革新的なディスプレイを生み出し、社会の発展と人々の生活向上に貢献してきました。

また、他社にはない技術資産を組み合わせ、開発・製造受託サービス(ODM・EMS)としてもものづくりソリューション事業を2019年に米沢事業所内で立ち上げ、価値あるものづくりを目指す企業の課題解決も支援しております。そして、2024年7月にはサクサグループの一員として新たなスタートを切りました。グループ内でシナジーを創出し、有機EL事業／ものづくりソリューション事業ともにより一層パワーアップしてまいります。

持続可能な社会の実現が求められる今、世の中の価値観、社会が求めるニーズも急激に変化しています。この変化をチャンスと捉え、「ない」を「ある」にするものづくりで、世界中のお客様の課題を解決するとともに、より良い社会の実現に貢献してまいります。

代表取締役 兼 社長執行役員 八巻 雅敏



価値創造に挑み続け
社会へ貢献します

私たちは、ものづくりに根差した価値創造常にチャレンジし、社員・お客様・関連するすべての方々の感動と幸せを提供し続けることで、豊かな生活を実現し社会に貢献していきます。

Philosophy
経営理念
ソアーの存在意義

Vision
経営ビジョン
ソアーのあるべき姿

Code of conduct
行動規範
私たちがとるべき
行動の基本

熱意と英知で未来を拓く
ソリューションプロバイダーへ

世界初の有機ELディスプレイ量産化を成し遂げ、市場を開拓してきたスピリット。精密・高信頼の車載メカトロニクスを源流に持つ高度な設計・生産力。私たちは、お客様の困りごとを解決し利便性を向上する、商品・サービスの提供者へ飛躍します。

- 私たち次のように行動します
1. 開拓者精神を貫く
 2. 新たな発想力を発揮する
 3. 質とスピードを追求する
 4. 真摯に行動し社会に感動を与える
 5. 共に働く仲間を尊重する



■ 会社概要

社名	株式会社ソアー SOAR CORPORATION
所在地	本社 〒992-1128 山形県米沢市八幡原四丁目3146-7 TEL : 0238-28-1211 FAX : 0238-28-7828
設立	2022年1月14日
代表者	代表取締役 兼 社長執行役員 八巻 雅敏(ヤマキ マサトシ)
資本金	3億100万円
決算期	3月31日
主要株主	サクサ株式会社
主要製品	有機ELデバイス(ディスプレイ／特殊光源等) 開発・製造受託サービス(ODM / EMS)
認証取得	ISO 9001 ISO 14001 ISO 13485

“SOAR”には、
「飛翔する・高く上がる・急上昇する」
という意味があります。
新会社として急成長を遂げるよう、
また社員・関係者の希望が高まる
会社風土が醸成されるように、
願いを込めた社名です。
コーポレートカラーは大空の青、
ロゴは右肩上がりに
大きく羽ばたく翼をイメージしています。

